

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
議長(江口会長)	<p>※ 委員発言が行われた部分のみ記述する。</p> <p>「(2) 令和5年度地域包括支援センター事業計画について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。</p>
今村主査	<p>資料1-1 令和5年度 入間市地域包括支援センター運営方針 令和5年度 各地域包括支援センター事業計画書</p> <p>資料1-2 地域包括支援センターの運営状況について</p> <p>資料1-3 日常生活圏域別人口等</p> <p>を用いて説明。</p>
議長(江口会長)	<p>事務局から説明があった。各委員のご質疑、ご意見をいただきたい。</p>
議長(江口会長)	<p>資料1-2のところ、地域包括支援センターの予算が増額されている。職員の体制との関わり合いとして、職員体制は現行のままで事業の内容は増えるのか。</p>
今村主査	<p>いくつかの包括から、求人し、今後は補助職員配置加算の該当するところで、人数を増やす予定である旨の話を聞いている。人数に余裕を持った形で、包括業務を遂行できるものと考えている。</p>
富田主幹	<p>補足として、補助職員配置加算の増額について。包括業務自体が、かなり増えている状況だったが、人件費の単価が据え置かれていた。包括からも業務の負担軽減と共に、人件費部分を改善して欲しいという声があった。そのこともあり、人件費単価の見直しをさせていただき、増額となっている。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長(江口会長)	「(3) 地域包括支援センターの事業評価について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。
今村主査	資料2 令和4年度地域包括支援センター事業評価を用いて説明。
議長(江口会長)	事務局から説明があった。各委員のご意見をいただきたい。
米内山委員	資料2入間市指標について、Q25 センターにおいて3職種が配置されているかが、バツになっているが、配置されているのではないか。
今村主査	3職種に、それぞれの職種に準ずるものは含まないとなっている。準ずるものに看護師が該当している。看護師を配置している包括もあるためQ25はバツになっている。
米内山委員	地域ケア会議に関して、全国平均と比べ低いものとなっているが。
今村主査	集計結果について受け止め、今後、改善できるよう対応を考えていきたいと思う。
米内山委員	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業について、Q50介護支援専門員を対象とした研修会・事例検討会がバツになっている。介護支援専門の方はご苦勞も多いと思っている。介護支援専門員から研修等をして欲しいという要望はないか。

発 言 者	発 言 内 容
大澤委員	<p>入間市では介護支援専門員協会があり、入間市から委託を受け、研修を開催している。コロナ禍ということもあり、令和4年度は6回中の2回しか開催はできていない。業務委託もあり、バツとなっているものと思う。</p>
富田主幹	<p>入間市では介護支援専門員協会があり、委託しているため該当しないものと考えバツとなっている。</p>
大澤委員	<p>介護支援専門員から、市の方に研修をして欲しいという希望がないわけではない。介護支援専門員協会の中でも、コロナ禍の中で研修を企画し開催することに負担があるという人もいる。今後、市に相談しながら、介護支援専門員対象の研修を行っていただけるとよいと思うという意見もある。</p>
村上委員	<p>意見ではなく希望。コロナ禍前の話だが、入間市の包括ではない包括で色々と研修をしていただき、ケアマネジャーとして受けることができたことがある。だが、施設に入ると、施設は県の対象となることから、施設にいるケアマネジャーは研修が行き届いていないと実感している。行政上、縦割りになっているとは思いますが、できるなら施設のケアマネジャーにも、行っていただけると良いと思う。</p>
議長(江口会長)	<p>入間市指標についてだが、各包括から報告を受けてから作成したものになるか。リンクしていない部分もあるが。</p>

発 言 者	発 言 内 容
今村主査	<p>県から依頼が来た段階で、各包括に依頼したのも同じタイミングで作成しているものとなる。来年度以降は包括と連絡を密にし、精度の高いものとなるよう、今年度のリンクしていない部分について改善していく。</p>
議長(江口会長)	<p>資料2 A 3 版の(4)地域ケア会議について、バツが多いが、私の認識ではかなり行っているように感じている。いつ現在のものになるか。</p>
今村主査	<p>令和3年4月1日から令和4年の3月31日までの期間となる。コロナ禍の影響を特に受けている時期となるため、バツも多くなっている。</p>
議長(江口会長)	<p>地域ケア会議を行っていくとそれぞれの複合した課題が、重なっている。それを明らかにしていくのが地域ケア会議となる。資料に調査時期について、いつ現在の記載があると良い。</p>
今村主査	<p>調査時期、記載の件について承知する。</p>
村上委員	<p>令和3年4月1日から令和4年3月31日までのものということだが、情報として古いものになってしまう。新しい情報を得ることはできないか。</p>
今村主査	<p>例年、県から6月頃に調査があり、12月頃にその結果が提示されるということもあり、情動的に少し前のものとなっている。その他で何か直近の情報を反映したものがあれば、来年度以降資料に添付していこうと思う。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長(江口会長)	「(4) 地域密着型サービスの整備について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。
井ヶ田主幹	資料3 地域密着型サービスの整備についてを用いて説明。
議長(江口会長)	事務局から説明があった。各委員のご意見をいただきたい。
米内山委員	整備が決まっているが、公募がなかった項目もある。必要だから公募を行っていると思うが、公募がないのはなぜか。
井ヶ田主幹	推測ではあるが、例えば定期巡回・随時対応型訪問介護看護になると、訪問するのが昼間だけではなくなる。そのような理由により事業参入が難しい現状だと認識している。対応として、募集をかける中で、グループホームを出してくるところに、定期巡回についてもやっていただけないか声を掛けていき、条件付けをするのも一つの手なのかなと考えている。今年度の計画期間の中で、来年度すぐには厳しい。来年度6～8年度の計画を策定する段階で、検討をしたいと考えている。
議長(江口会長)	「(5) 市内地域密着型サービスの指定状況について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。
貝田副主幹	資料4 市内地域密着型サービスの指定状況についてを用いて説明。
議長(江口会長)	事務局から説明があった。各委員のご意見をいただきたい。
議長(江口会長)	資料3で認知症対応型共同生活介護が令和4年度で整備となっているが、今後はどの資料で、説明されるものとなるか。

発 言 者	発 言 内 容
貝田副主幹	資料4の裏面の③認知症対応型共同生活介護に加わる形となる。
議長(江口会長)	「(6) 市内地域密着型サービスの指導等について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。
貝田副主幹	資料5 市内地域密着型サービスの指導等についてを用いて説明。
議長(江口会長)	事務局から説明があった。各委員のご意見をいただきたい。
委員各位	質問、意見特になし。
議長(江口会長)	以上で本日の議題を終了とする。

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和5年 4月 28日

議 長 の 署 名

江口哲郎